



↑「火の管理と薪割りが僕の仕事」だというご主人。



↑この日は菜花とホタテのピザをいただきました。

お返しがつなぐ地域とのかかわり 石窯焼ピザ「OPA」

■ こだわりの石窯焼ピザが自慢「OPA」 ■

今月の清流通信は、津野町でピザ屋「OPA」を営む岩城さんご夫婦です。県道 197 号沿いにあり、北川川がすぐ後ろを流れるこのお店は、石窯で焼き上げる本格的なピザと JAZZ が楽しめるなんとも珍しいピザ屋さんです。そんなお店を始めたきっかけを聞いてみると、そもそもピザ屋を始めることになるとは思ってなかったと言います。「もともとイタリアンをやってたんだけど、こっちに来て暇だからピザでも焼こうかってなって。そしたら近所で評判になっちゃって、そのうち道の駅にも置いてほしいって言われ、しまいには津野町のふるさと納税の返礼品にもなっちゃって。もう引くに引けなくなって今に至ります。」

地のものにこだわった具沢山なピザを、手作りの石窯で一気に焼き上げるのが OPA のこだわり。「電気オーブンなんかは表面だけ焼けるけど、石窯は遠赤外線で焼くから中までしっかり火が通る。そこが石窯とオーブンの大きな違いかな。あと、どこを食べても全部の具材が入っているように、具をたくさん乗せるのがうちのこだわり。使ってる具材も地元のものだから、お客さんもとて喜んでくれるの。」

その日によって変わるメニューは、この店オリジナルのものばかり。他にはないピザが食べられるので、休日ともなれば行列ができるほどの人気で、県外からもたくさんのお客さんが訪れます。また OPA では草刈りや薪

割体験をしてもらった代わりに、対価としてピザ一枚が無料になるピザ券を発行するサービスも行っており、喜んで体験していかれるお客さんも多いんだそう。なかなか薪割りを体験する機会もないですし、子どもにとっても、労力に対して対価が支払われるということを知るいい機会になりそうですね。

■ お返しの文化 ■

地域の憩いの場として親しまれている OPA。近所の人はここをサロンのように利用していると言います。今月から開催されている「四万十街道ひなまつり」の会場にもなっており、この日もイベントに向けて地域の方がお雛様の飾りつけに訪れていました。「ちょっと変わってるでしょ、うちって。ご近所さんがふらっと来て、おしゃべりして帰っていく。それにここは物々交換っていうか、お返しのお返しでどんどんつながっていく。そこが好き。こっちがコーヒーをご馳走すれば、今度は大根を持ってきてくれたり。梶原高校の野球部は（梶原）町内の清掃行事にも意欲的に参加してくれてるから、お返しをしたいと思ってピザをご馳走したんだけど、そしたら今度は先生が薪を持ってきてくれたり、生徒の家族が買いに来てくれたり。ビジネスじゃないのよ。それに川があってもってものんびりしてるでしょ。」

ちょうど取材中にも一組のお客さんが、「よかったら使って」と薪を持ってきてくれていました。こういう田舎らしいお返しの文化が、岩城さんがここを気に入る

きっかけになったのかもしれませんが。そんなお返しから生まれた、地域の文化を守る取り組みも始まっています。

■ お返しが生んだ神楽ピザ ■

清流通信 265 章でも紹介したこの地域に残る伝統芸能、津野山古式神楽。地元の中学生たちも授業で神楽を体験し、地域に残る伝統文化を継承しています。「子供たちが一生懸命やってくれているお返しに、大人も何かしなければ」と、津野山古式神楽保存会の会長から、「神楽ピザを作ってみてはどうか」という話が持ち上がったのをきっかけに、学校側にもその話を持ちかけてみると、16人の生徒が神楽とピザをモチーフにイラストを作成してくれることになったんだそうです。完成したイラストをみると、そのお面の表情や衣装から生徒たちが神楽を実際に体験してきたことがよくわかります。「これをシールにして箱に貼ろうと思って。好きな絵柄をお客さんに選んでもらうことで、皆さんに少しでも津野山古式神楽について知ってもらえる機会になれば。地元の子ど



↑中学生が描いてくれたイラスト。神楽×ピザという異色のコラボを見事に表現しています。



↑敷地内のハウスの中にはライブが行えるようステージがセットされています。これぞまさにライブハウス。

も達が地域の文化を残していこうと取り組んでくれるのって、とっても素晴らしいことですよ。」

■ ピザ以外にも ■

九州出身の岩城さんご夫婦は、音楽関係の仕事で津野町と梶原町を訪れたのがきっかけで、「住みやすいところだな」と感じ、ここで暮らすことにしたそう。今でも音楽は続けており、中学校の吹奏楽部で外部講師として指導したり、お店の後ろにあるハウスの中でライブをしたり、一般の方にも教えたりもしていらっしやいます。ひなまつり期間中はお雛様と一緒に、ピザと JAZZ を楽しめるメニューも設ける予定だとのこと。その他にもゴンドラや“ピザの斜塔”など何かと気になるものがたくさんあり、今回の清流通信だけではその魅力が書ききれないほど面白いピザ屋さんです。お店以外でも、町内の道の駅や県内のスーパーで販売されているほか、津野町のふるさと納税の返礼品にもなっていますので、ぜひチェックしてみてくださいね。



■ OPA (オ・パー)

【住 所】〒785-0502 高岡郡津野町北川 5000
【TEL】070-5681-6284
【時 間】10:00～18:00 頃まで
【定休日】不定休

イベント情報



■ 四万十街道ひなまつり

今年も四万十街道ひなまつりが四万十川流域 1 市 4 町と愛媛県 2 町で開催されます。国の重要文化的景観にも指定されている趣のある建物に、地域で大切に受け継がれてきたお雛様が華やかに飾られます。また期間中は各地でひな祭りに合わせたイベントも行われますので、お雛様と一緒にぜひそちらもお楽しみください。OPA さんも会場になってますのでピザと一緒にぜひ！

【開催地域・開催日】

高知県津野町・梶原町・中土佐町・四万十町・四万十市：
2月8日(土)～4月12日(日)
愛媛県鬼北町：3月15日(日)～4月5日(日)
松野町：2月21日(土)～4月5日(日)
※なお、地区によって開催期間が異なりますので、詳しくは四万十町観光協会のHPをご覧ください。

【主 催】四万十遺産ネットワーク

【問合せ】一般社団法人四万十町観光協会 TEL：0880-29-6004
HP：<http://shimanto-town.net/blog/?p=9183>